

# 木育活動拠点の設置 メニューの開発・指導 (沖縄県)



木育出前講座

## <3つのポイント>

- ・木育を「触れる」「創る」「知る」の3ステップに分けて推進。
- ・林業事務所の林業普及指導員が木育出前講座を実施。
- ・講座で実施する新規メニューの開発や拠点の設定を行った。

沖縄県中南部地域では学校などの希望に応じて、県の林業普及指導員が木育出前講座の実施をしています。講座内容の充実のため新規メニューの開発等を行っています。具体的には、排オイル缶等を活用したTLUDストーブによる花炭・炭制作や市販の子供用ソリを活用した簡易搬出体験の開発を行いました。

## <きっかけ>

小学校等から県に対する木育出前講座の実施の要望は年々増加。一方で、林業普及指導員には限りがあり、また、メニューの実施については、クラフト作成が中心であり、フィールド等における体験メニューや森林・林業につながる体験メニューが少ない状況がネックになっていた。

## <目的>

林業普及指導員による木育出前講座を実施するだけでなく、木育体験が実施できる箇所を設定し活動を広げることにより、木材利用の意義や森林・林業の役割について学ぶ機会を創出し、県産木材の利用に向けた機運を醸成すること。

## <内容>

- ・林業普及指導員による出前講座の実施
  - ・新規メニューの開発
- ①排オイル缶等を活用したTLUDストーブによる花炭・炭製作メニュー



②市販の子供用ソリを活用した簡易搬出体験メニュー

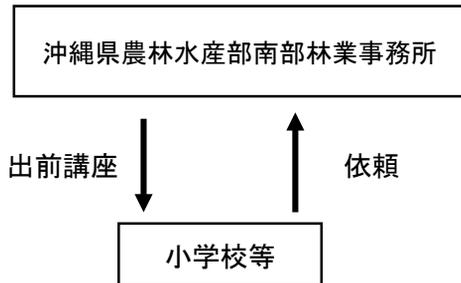


## ・木育体験箇所の設定

要件とした簡易石窯を2箇所設定



## <実施体制>



## <課題と対処>

出前講座は、体験と座学を組み合わせることで木の良さや木材利用の意義を理解してもらうこととしている。また、工作等実施前には安全講習を行い、安全を確保した。

## <経費>

経費：272千円  
財源：林業普及指導事業費  
参加費(材料費のみ)：300～500円/人

## <問い合わせ先>

沖縄県農林水産部南部林業事務所 TEL：098-941-2583

## <ここに注目！>

地道な取組ながら、年々木育出前講座の要請数が増えるなど、着実に成果をあげている取組。人員に限りがあるものの、林業普及指導員の応援を得て、さらに充実した内容にすべく新規メニューの開発を行ったり、木育推進拠点をすることで木育活動を広げています。